君津中央病院地域医療支援事業　地域連携関係者向け情報誌

地域連携室だより

第 22 号（平成 30 年 11 月発行）　君津中央病院　地域医療センター

センター長挨拶

地域医療センター長　八木下敏志行

君津圏域公開フォーラムの講演会で挨拶する八木下地域医療センター長

秋も深まり、早朝の気温は低下し、布団から抜け出すのがつらい季節になってきました。

ところで前回の連携室だよりにも書きましたが、いよいよパーキンソン病の iPS 細胞による治療が始まりました。研究室段階から現場の医療に応用される段階になりました。まだ治験が始まったばかりですが、ゴールが見えてきた気がします。治験が順調に進展することを期待します。

一方、遺伝子治療ではパーキンソン病の治療も開始されますが、筋萎縮性側索硬化症（ALS）の治験が近々始まります。これは特定の酵素を作る遺伝子を運動神経細胞に注入して、ALS の進行を抑えるという治療です。病気を治すことはできませんが、早期の段階で進行を食い止めることができる可能性があります。ALS の治療は効果がきわめて限定されているので、大きな期待が寄せられています。今後他の神経難病にも応用されることが期待されます。

アクアラインマラソン

地域連携室長　小柳洋嗣

＜ 10 月 21 日（日）＞

私こと地域連携室長の小柳は、前室長の斉藤雄一と共に日本 DMAT（災害派遣医療チーム）の業務調整員の資格を有しており、これまで東日本大震災や鬼怒川水害で DMAT 活動にあたってきました。業務調整員は、クロノロジー（事象の時系列記録）及び傷病者リストの作成が大切な業務のひとつなのですが、今回は、その能力を「ちばアクアラインマラソン 2018」の救護本部の記録で活かしてほしいと救護本部長を務める北村救命救急センター長から要請を受け、両名が参加しました。

救護本部では、斉藤がクロノロジーを、小柳が傷病者リストを作成し、47 件の傷病者を扱いました。当日は医療関係者のほか、行政、消防、警察、ボランティアといった様々な方がこの大会に関わり、約 9 時間にわたる救護本部活動は、この中で情報をやり取りしながら行われました。日常の地域医療連携とは異なりますが、こういった活動も広義の「地域連携」と言えるのではと思い、今回紹介した次第です。

警察問合せ対応中の池田救命士(右)
傷病者電話対応中の小田看護師(中央)

電話対応にあたる北村救護本部長(左)
電話情報を聞き取る DMAT 斉藤(右)

多数の傷病者リストから症状・病態に応じて搬送の優先順位を決定する

君津圏域公開フォーラム

君津地域リハビリテーション広域支援センター

＜ ９月30日（土）＞

当院は、千葉県から「君津地域リハビリテーション広域支援センター」を委託され、その事業を運営しています。当該センターでは、「圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業」のうちの「一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援」事業として、毎年度「君津圏域公開フォーラム」を開催しています。

今年度の公開フォーラムは、「いつまでも元気に暮らし続けよう」をテーマに、地域のかかりつけ医であるオビナタクリニック院長 大日方 研 先生による講演「老年症候群の予防と対処」、市民・地域の健康増進活動の発表・体験、医療介護専門職による健康チェック＆体験コーナー・健康相談・イベントコーナーを設けました。当日は、台風24号が接近している状況下にもかかわらず110名もの地域住民の皆さんからの参加をいただきました。

医療介護専門職によるコーナー（お薬相談）

大日方 研 先生の講演

市民・地域の健康増進活動体験（音楽療法）

緩和ケア基礎研修会

地域がん診療連携拠点病院

＜ 11月３日（土）～ ４日（日）＞

当院は、地域がん診療連携拠点病院に指定されており、毎年度「緩和ケア基礎研修会」を開催しています。当該研修に関する国の指針は、昨年度に変更となりましたが、千葉県では、今年度まで旧指針で行う方針が決定していたことから、今年度は旧指針での最後の研修となり、41名の医療従事者が受講しました。

＜ロールプレイ／ワークショップ＞
医療用麻薬を処方する際の患者説明

＜講義＞
がん性疼痛の機序、評価及び WHO 治療法

＜講義＞
苦痛のスクリーニングと
その結果に応じた症状緩和

＜講義／グループ演習＞
がん患者の療養場所の選択と地域連携

＜ロールプレイ／講義＞
患者への悪い知らせの伝え方についての検討・演習

君津中央病院の歴史（経営母体の変遷と時代背景）

当院は、本年（2018 年）で創立から 80 年の節目を迎えました。ここでは、当院が現在に至るまでの歴史について、経営母体の変遷と時代背景を絡めて紹介します。

1938(S. 13)

当院の前身である「愛の君津病院」は、当時の産業組合法に基づく保証責任医療購買利用組合連合会によって昭和 13 年（1938 年）に千葉県木更津市は長須賀の地に設立されました。旧法の国民健康保険法が制定されたのもこの年で、前年の昭和 12 年には日中戦争が開戦しましたので、時代は正に戦時体制下。昭和 16 年の太平洋戦争開戦、昭和 20 年の敗戦を経て、昭和 21 年には大佐和分院の前身である大貫連合病院が設立されました。昭和 26 年には君津郡市国民健康保険団体連合会へ当院の経営が移管され“国民健康保険直営診療施設”となり、「君津病院」に改称しました。同連合会は続く昭和 29 年に分院の経営を継承しました。現在も当院と分院の名称に付く“国保直営”は、この頃を起源としています。

1968(S. 43)

昭和 39 年に入ると、前述の連合会は君津厚生病院組合に当院・分院の経営を移管し、新たな経営母体となった同組合は、地方自治法に基づく一部事務組合に改組（地方公営企業法の一部を適用）して「君津郡市中央病院組合」に改称しました。このときに当院は現在の名称である「国保直営総合病院君津中央病院」となり、経営母体と共に現在に至る基盤が形成されました。この年は東京オリンピックが開催され、これに伴う様々なインフラ整備と高度経済成長との相乗効果は昭和 45 年の大阪万博まで続きましたが、これらの波に乗るかのごとく、当院は昭和 43 年に長須賀から現在の桜井の地に新築移転しました。

2003(H. 15)

桜井移転から 35 年後の平成 15 年、当院は敷地を拡張し、6か年の建設継続事業を経て老朽化・狭隘化した建物を新築移転しました。(株)丹下健三・都市・建築設計研究所による設計は、“人と自然と社会が共生する病院”をコンセプトとし、免震構造、地下 1 階、地上 10 階建てのモダンな建物に生まれ変わりました。この建物の建設事業が始まった平成９年は、東京湾アクアラインが開通し、新たな交通網による経済発展が期待された年でした。

平成 18 年になると、経営母体の君津郡市中央病院組合は地方公営企業法の全部を適用し、これに伴って「君津中央病院企業団」に改称しました。時代は、臨床研修医制度を迎え、医師不足と勤務医の疲弊が社会問題として浮上し始めた頃です。経営母体は、これからの医療を取り巻く環境の変化に対応していくため、そして、病院経営に関わる権限と責任の明確化を図り病院の抜本的な改革を進めるため専任の責任者（企業長）を置く体制となって現在に至り、当院は本年創立 80 周年を迎えました。

事　業　報　告

[9/13] 第 50 回上総がんフォーラム

■地域の医療従事者向け研修等　（　）内は参加者数

9 月 13 日(木)　第 50 上総がんフォーラム［医師会会員等］（52）
9 月 15 日(土)　第 13 回君津地域訪問看護つなぐ会［圏域訪問看護関係者］（16）
10 月 19 日(金)　第 26 回かずさ創傷スキンケアセミナー［圏域医療･介護関係者］（48）
11 月　3 日(土)～　4 日(日)　緩和ケア基礎研修会［医療従事者］（41）
11 月　7 日(水)　君津木更津消化器病研究会［医師会会員等］（23）
11 月 13 日(火)　平成 30 年度難病講演会［圏域関係多職種］（51）

[9/15] 君津地域訪問看護つなぐ会

[10/19] かずさ創傷スキンケアセミナー

[11/13] 平成 30 年度難病講演会

■出前講座　（　）内は参加者数

9 月 18 日(火)　健康寿命を延ばすカギ(理学療法士)［木更津市畑沢公民館］（35）
10 月 25 日(木)　健康寿命を延ばすカギ(理学療法士)［袖ケ浦市長浦公民館］（27）
10 月 25 日(木)　膝の痛みの原因と治療(整形外科医)［君津市民文化ホール］（500）

[9/18] 畑沢公民館

[10/25] 長浦公民館

[10/25] 君津市民文化ホール

研修会等のお知らせ

11 月 30 日(金)　第 51 回上総がんフォーラム［医師会会員等］
12 月　5 日(水)　第 9 回上総緩和ケア講演会［圏域関係多職種］
12 月　7 日(金)　第 2 回君津木更津腎フォーラム［医師会会員等］
12 月 15 日(土)　第 13 回君津地域訪問看護つなぐ会［圏域訪問看護関係者］
12 月 21 日(金)　第 27 回かずさ創傷スキンケアセミナー［圏域医療･介護関係者］
1 月 31 日(木)　第 1 回君津木更津脳卒中フォーラム［圏域関係多職種］

（地域の医療従事者向け研修、出前講座及び地域連携室だよりに関する問合せは、地域連携室へ。）

発行：〒292-8535　千葉県木更津市桜井 1010 番地
君津中央病院企業団　国保直営総合病院　君津中央病院
地域医療センター 地域連携室　TEL 0438-36-1071

バックナンバー：君津中央病院ウェブサイト 医療機関の方へ ＞ 地域連携室 ＞ 地域連携室だより